

第5回通常総会議案書

令和8年6月1日(月)

メルパルク名古屋



公益社団法人 **昭和法人会**

第 5 回 通 常 総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 会長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議事録署名人選任
- 5 議 事
 - 第1号議案 令和7年度決算報告承認の件
 - 第2号議案 役員補充選任(案)承認の件
- 6 報告事項
 - (1) 令和7年度事業報告
 - (2) 令和8年度事業計画
 - (3) 令和8年度収支予算
- 7 表彰状・感謝状贈呈
- 8 来賓祝辞
- 9 閉会のことば

第1号議案 令和7年度決算報告承認の件

① 正味財産増減計算書

(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 基本財産運用益	31,500	1,650	
基本財産受取利息	31,500	1,650	
特定資産運用益	8,394	83	
特定資産受取利息	8,394	83	
受取会費	26,431,000	27,027,500	
正会員受取会費	26,152,000	26,748,500	
賛助会員受取会費	279,000	279,000	
事業収益	7,302,570	6,506,185	
研修事業収益	93,500	113,300	研修会テキスト代
広告事業収益	726,000	605,000	広報誌広告掲載料
福利厚生事業収益	1,033,585	948,649	健診委託手数料
会員親睦事業収益	5,449,485	4,693,215	会員交流参加費
簡易保険取扱事業収益	0	146,021	令和6年12月取扱事業廃止
受取補助金等	19,656,719	20,099,114	
受取全法連助成金	17,899,200	18,136,100	
受取全法連補助金	356,000	424,000	
受取県連補助金	1,401,519	1,539,014	
受取負担金	1,575,000	1,435,000	
受取部会負担金	1,575,000	1,435,000	部会年会費
雑収益	950,315	1,154,420	
受取利息	19,908	4,088	
雑収益	930,407	1,150,332	折込料等
経常収益計	55,955,498	56,223,952	前年対比268千円減
(2) 経常費用			
事業費	50,969,041	47,325,617	前年対比3,643千円増
役員報酬	4,512,000	4,542,000	常勤役員分
給料手当	10,342,705	9,474,752	事務局職員分
退職給付費用	398,876	29,391	
中退共済掛金	289,536	317,940	
福利厚生費	2,666,132	2,515,792	
会議費	9,042,163	8,015,395	
旅費交通費	3,876,190	3,227,687	
通信運搬費	2,394,749	2,046,918	催事案内等
消耗品費	1,453,152	1,248,244	
印刷製本費	4,864,821	5,067,478	広報誌発行費用
光熱水料費	289,426	303,601	
賃借料	2,256,000	2,271,000	
保険料	63,204	39,246	AIGビジネスガード等
諸謝金	3,334,839	3,243,774	研修会、講演会等講師料
租税公課	137,100	121,900	
支払負担金	1,142,200	432,200	県連、税連協負担金
委託費	315,648	310,343	
会場費	1,800,213	2,410,909	研修会、講演会等会場費用
広告宣伝費	58,200	58,680	
表彰費	34,000	15,000	会員増強褒賞金
リース料	926,088	859,463	コピー・電話等リース料
支払手数料	609,952	661,071	銀行振込手数料等
新聞図書費	29,328	29,448	
雑費	132,519	83,385	

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
管理費	11,155,039	10,322,787	前年対比832千円増
役員報酬	1,488,000	1,458,000	常勤役員分
給料手当	3,410,891	3,041,432	事務局職員分
退職給付費用	131,544	9,434	
中退共済掛金	95,484	102,060	
福利厚生費	879,255	807,578	
会議費	2,056,678	1,946,515	
旅費交通費	324,584	264,693	
通信運搬費	390,203	346,370	
消耗品費	142,430	197,537	記念品等
印刷製本費	374,168	300,940	広報誌、封筒、コピー費用等
光熱水料費	95,448	97,457	
賃借料	744,000	729,000	
保険料	19,359	12,597	AIGビジネスガード等
支払負担金	188,300	193,000	県連会費等
支払寄付金	33,000	33,000	
委託費	66,880	65,845	PCAソフト保守料等
広告宣伝費	1,800	1,320	
渉外慶弔費	30,000	23,718	慶弔費等
表彰費	85,000	60,000	
リース料	305,412	275,890	コピー、電話等リース料
支払手数料	264,795	329,754	司法書士手数料、銀行振込手数料等
新聞図書費	9,672	9,452	
雑費	18,136	17,195	
経常費用計	62,124,080	57,648,404	前年対比4,475千円増
評価損益等調整前当期経常増減額	-6,168,582	-1,424,452	
評価損益等計	0	0	
当期経常増減額	-6,168,582	-1,424,452	
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	-6,168,582	-1,424,452	
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	-6,239,582	-1,495,452	
一般正味財産期首残高	51,690,735	53,186,187	
一般正味財産期末残高	45,451,153	51,690,735	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	
受取全法連助成金	17,899,200	18,136,100	
一般正味財産への振替額	-17,899,200	-18,136,100	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	45,451,153	51,690,735	

② 正味財産増減計算書（内訳表）

（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

（単位：円）

内 訳		公 1	公 2	公 共	小 計	収 1	他 1	小 計	法人会計	計
経 常 収 益	基 本 財 産 受 取 利 息	0	0	0	0	0	0	0	31,500	31,500
	特 定 資 産 受 取 利 費	0	0	0	0	0	0	0	8,394	8,394
	正 会 員 受 取 会 費	0	0	10,460,800	10,460,800	0	6,538,000	6,538,000	9,153,200	26,152,000
	研 究 修 業 事 業 取 得 益	44,000	49,500	111,600	111,600	0	69,750	69,750	97,650	279,000
	廣 告 事 業 取 得 益	0	0	0	93,500	0	0	0	0	93,500
	福 利 厚 生 事 業 取 得 益	0	0	0	0	726,000	0	726,000	0	726,000
	會 員 親 睦 事 業 取 得 益	0	0	0	0	1,033,585	0	1,033,585	0	1,033,585
	簡 易 保 險 取 得 益	0	0	0	0	0	5,449,485	5,449,485	0	5,449,485
	受 取 全 法 連 助 成 金	0	0	17,899,200	17,899,200	0	0	0	0	17,899,200
	受 取 全 法 連 補 助 金	0	0	0	0	0	14,000	14,000	342,000	356,000
	受 取 取 部 會 負 担 金	0	0	0	0	0	1,401,519	1,401,519	0	1,401,519
	受 取 取 部 會 負 担 金 息	0	0	0	0	0	1,575,000	1,575,000	0	1,575,000
	受 取 取 部 會 負 担 金 息	0	0	0	0	0	0	0	19,908	19,908
受 取 取 部 會 負 担 金 息	0	0	0	0	0	340,000	340,000	590,407	930,407	
計		44,000	49,500	28,471,600	28,565,100	1,759,585	15,387,754	17,147,339	10,243,059	55,955,498
事 業 費	役 給 報 酬	2,592,000	1,242,000	0	3,834,000	240,000	438,000	678,000	0	4,512,000
	料 手 費	5,941,556	2,846,994	0	8,788,550	550,143	1,004,012	1,554,155	0	10,342,705
	退 職 給 付 費	229,144	109,796	0	338,940	21,216	38,720	59,936	0	398,876
	中 退 共 済 掛 金	166,331	79,699	0	246,030	15,400	28,106	43,506	0	289,536
	福 利 厚 生 費	1,531,609	733,895	0	2,265,504	141,815	258,813	400,628	0	2,666,132
	會 員 親 睦 費	262,131	140,015	0	402,146	6,903	8,633,114	8,640,017	0	9,042,163
	旅 費 交 通 費	1,244,720	1,263,779	0	2,508,499	48,292	1,319,399	1,367,691	0	3,876,190
	通 信 運 搬 費	1,151,266	867,332	0	2,018,598	78,053	298,098	376,151	0	2,394,749
	消 耗 品 費	1,057,899	90,059	0	1,147,958	8,687	296,507	305,194	0	1,453,152
	印 刷 製 本 料 費	3,214,204	808,295	0	4,022,499	386,377	455,945	842,322	0	4,864,821
	光 熱 水 借 料 費	166,269	79,668	0	245,937	15,394	28,095	43,489	0	289,426
	賃 借 借 料 費	1,296,000	621,000	0	1,917,000	120,000	219,000	339,000	0	2,256,000
	保 險 謝 金	33,725	16,159	0	49,884	3,122	10,198	13,320	0	63,204
	租 税 公 課 金	195,940	3,138,899	0	3,334,839	0	0	0	0	3,334,839
	支 払 負 担 金	593,200	0	0	593,200	31,956	105,144	137,100	0	1,371,100
	委 託 場 宣 伝 費	90,942	206,855	0	297,797	12,936	4,915	17,851	0	315,648
	廣 告 宣 伝 費	539,826	1,245,387	0	1,785,213	0	15,000	15,000	0	1,800,213
	表 示 一 又 費	42,180	7,740	0	49,920	6,000	2,280	8,280	0	58,200
	支 払 手 数 料	532,009	254,920	0	786,929	49,260	89,899	139,159	0	926,088
	支 新 聞 手 函 書 費	350,355	169,863	0	520,218	31,803	57,931	89,734	0	609,952
支 新 聞 手 函 書 費	16,848	8,073	0	24,921	1,560	2,847	4,407	0	29,328	
支 新 聞 手 函 書 費	53,267	27,443	0	80,710	1,151	50,658	51,809	0	132,519	
計	21,301,421	13,957,871	0	35,259,292	1,770,068	13,939,681	15,709,749	0	50,969,041	
管 理 費	役 給 報 酬	0	0	0	0	0	0	0	1,488,000	1,488,000
	料 手 費	0	0	0	0	0	0	0	3,410,891	3,410,891
	退 職 給 付 費	0	0	0	0	0	0	0	131,544	131,544
	中 退 共 済 掛 金	0	0	0	0	0	0	0	95,484	95,484
	福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0	0	0	879,255	879,255
	會 員 親 睦 費	0	0	0	0	0	0	0	2,056,678	2,056,678
	旅 費 交 通 費	0	0	0	0	0	0	0	324,584	324,584
	通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0	0	0	390,203	390,203
	消 耗 品 費	0	0	0	0	0	0	0	142,430	142,430
	印 刷 製 本 料 費	0	0	0	0	0	0	0	374,168	374,168
	光 熱 水 借 料 費	0	0	0	0	0	0	0	95,448	95,448
	賃 借 借 料 費	0	0	0	0	0	0	0	744,000	744,000
	保 險 謝 金	0	0	0	0	0	0	0	19,359	19,359
	支 払 負 担 金	0	0	0	0	0	0	0	188,300	188,300
	委 託 場 宣 伝 費	0	0	0	0	0	0	0	33,000	33,000
廣 告 宣 伝 費	0	0	0	0	0	0	0	66,880	66,880	
表 示 一 又 費	0	0	0	0	0	0	0	1,800	1,800	
支 払 手 数 料	0	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000	
支 新 聞 手 函 書 費	0	0	0	0	0	0	0	85,000	85,000	
支 新 聞 手 函 書 費	0	0	0	0	0	0	0	305,412	305,412	
支 新 聞 手 函 書 費	0	0	0	0	0	0	0	264,795	264,795	
支 新 聞 手 函 書 費	0	0	0	0	0	0	0	9,672	9,672	
支 新 聞 手 函 書 費	0	0	0	0	0	0	0	18,136	18,136	
計	0	0	0	0	0	0	0	11,155,039	11,155,039	
經 常 費 用 計	21,301,421	13,957,871	0	35,259,292	1,770,068	13,939,681	15,709,749	11,155,039	62,124,080	
当 期 經 常 増 減 額	-21,257,421	-13,908,371	28,471,600	-6,694,192	-10,483	1,448,073	1,437,590	-911,980	-6,168,582	
他 会 計 振 替 額				0				0	0	
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税				0		71,000		71,000	71,000	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	-21,257,421	-13,908,371	28,471,600	-6,694,192	-81,483	1,448,073	1,366,590	-911,980	-6,239,582	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高									51,690,735	
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高									45,451,153	
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額									0	
受 取 全 法 連 助 成 金			17,899,200	17,899,200					17,899,200	
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額			-17,899,200	-17,899,200					-17,899,200	
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高									0	
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高									0	
正 味 財 産 期 末 残 高									45,451,153	

③ 貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	391,297	145,220	246,077
普 通 預 金	16,910,225	23,582,653	-6,672,428
振 替 貯 金	355,300	181,353	173,947
定 期 預 金	3,405,284	3,425,844	-20,560
流動資産合計	21,062,106	27,335,070	-6,272,964
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
周年行事引当資産	3,000,000	3,000,000	0
退職給付引当資産	1,594,716	1,574,156	20,560
特定資産合計	4,594,716	4,574,156	20,560
(3) その他の固定資産			
什 器 備 品	2	2	0
電 話 加 入 権	299,838	299,838	0
敷 金 ・ 保 証 金	1,860,900	1,856,100	4,800
その他の固定資産合計	2,160,740	2,155,940	4,800
固定資産合計	26,755,456	26,730,096	25,360
資産合計	47,817,562	54,065,166	-6,247,604
II 負債の部			
1 流動負債			
預 り 金	548,593	596,375	-47,782
前 受 金	15,000	11,000	4,000
未 払 消 費 税 等	137,100	121,900	15,200
未 払 法 人 税 等	71,000	71,000	0
流動負債合計	771,693	800,275	-28,582
2 固定負債			
退職給付引当金	1,594,716	1,574,156	20,560
固定負債合計	1,594,716	1,574,156	20,560
負債合計	2,366,409	2,374,431	-8,022
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2 一般正味財産	45,451,153	51,690,735	-6,239,582
(うち基本財産への充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
正味財産合計	45,451,153	51,690,735	-6,239,582
負債・正味財産合計	47,817,562	54,065,166	-6,247,604

④ 財産目録

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	手元保管	運転資金として	391,297
普通預金			16,910,225
	三菱UFJ銀行滝子支店	運転資金として	5,764,110
	名古屋銀行桜山支店		2,261,856
	ゆうちょ銀行二一八支店		2,955,553
	あいち銀行桜山支店他(支部・部会)		5,928,706
振替貯金	ゆうちょ銀行〇八九支店	運転資金として	355,300
定期預金			3,405,284
	三菱UFJ銀行滝子支店	運転資金として	1,000,000
	ゆうちょ銀行二一八支店		2,405,284
流動資産合計			21,062,106
2 固定資産			
(1) 基本財産	定期預金		20,000,000
	三菱UFJ銀行滝子支店	運用益を法人の管理運営	8,000,000
	名古屋銀行桜山支店	に充てるため保有	8,000,000
	ゆうちょ銀行二一八支店		4,000,000
基本財産合計			20,000,000
(2) 特定資産			
周年行事引当資産	定期預金		3,000,000
	名古屋銀行桜山支店	周年行事費用の支払いに	2,000,000
	ゆうちょ銀行二一八支店	備えたもの	1,000,000
退職給付引当資産	定期預金		1,594,716
	三菱UFJ銀行滝子支店	職員の退職金支払いに	1,000,000
	ゆうちょ銀行二一八支店	備えたもの	594,716
特定資産合計			4,594,716
(3) その他の固定資産			
什器備品	当会事務局	公1、公2、収1、他1、	2
電話加入権	同上	管理運営に使用	299,838
敷金・保証金			1,860,900
	当会事務所(事務所敷金)	同上	1,850,000
	同上(愛知県中小企業共済(協)出資金)	管理運営のために保有	10,900
その他の固定資産合計			2,160,740
固定資産合計			26,755,456
資産合計			47,817,562
II 負債の部			
1 流動負債			
前受り			15,000
預り			548,593
		源泉所得税	105,230
		地方税	158,400
		雇用保険	69,858
		健康保険	80,600
		厚生年金	134,505
未払消費税等			137,100
未払法人税等			71,000
流動負債合計			771,693
2 固定負債			
退職給付引当金		職員の退職金支払いに	1,594,716
		備えたもの	
固定負債合計			1,594,716
負債合計			2,366,409
正味財産合計			45,451,153

⑤ 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定率法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、当期末の自己都合要支給額から中退共支払予定額を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の明細、増減及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定 期 預 金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特 定 資 産				
周年行事引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
退職給付引当資産	1,574,156	530,420	509,860	1,594,716
小 計	4,574,156	530,420	509,860	4,594,716
合 計	24,574,156	530,420	509,860	24,594,716

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基 本 財 産				
定 期 預 金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
小 計	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
特 定 資 産				
周年行事引当資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
退職給付引当資産	1,594,716	(0)	(0)	(1,594,716)
小 計	4,594,716	(0)	(3,000,000)	(1,594,716)
合 計	24,594,716	(0)	(23,000,000)	(1,594,716)

4 引当金の明細 (単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,574,156	530,420	509,860	0	1,594,716

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位：円)

資 産 の 種 類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,539,025	1,539,023	2
合 計	1,539,025	1,539,023	2

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	17,899,200	17,899,200	0	-
全法連補助金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	356,000	356,000	0	-
愛知県連補助金	一般社団法人愛知 県法人会連合会	0	1,401,519	1,401,519	0	-

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	17,899,200
合 計	17,899,200

8 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

基本財産及び特定資産の明細並びに引当金の明細については、上記の財務諸表に対する注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略する。

監査報告書

公益社団法人 昭和法人会

会 長 神 藤 英 明 殿

令和8年4月15日

公益社団法人 昭和法人会

監 事 穂 川 泰 男 ⑩

監 事 巻 尾 忠 臣 ⑩

監 事 蒲 生 貞 一 ⑩

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等とその意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿、又は、これに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は、法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第2号議案

役員補充選任(案)承認の件

理事候補者名簿

(敬称略)

法人名	氏名	支部
昭和土木(株)	西野良和	御幸山
(株) マルワ	鳥原久資	平針

報告事項（1）令和7年度事業報告

事業報告（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

当会は、昭和25年4月1日に任意団体として創立されて以来、昭和55年6月の社団法人化、平成25年4月の一般社団法人への移行を経て、令和4年4月1日、法人会としては全国で387番目、愛知県下の法人会では15番目の公益社団法人として認可を受けました。

これまで70有余年の歩みの中で、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する」という法人会の理念に基づき、税知識の普及並びに納税意識の高揚を目的とした税制・税務研修事業をはじめ、特に近年においては公益性の高い事業推進を念頭に置き、地域社会に貢献する各種事業に多くの企業・市民の参加をいただき、事業展開を図ってまいりました。

本年度の事業活動は、事業への参加者の健康と安全を最優先に、会員の皆様へのいち早的確な情報提供を心掛け、計画した事業活動に積極的に取り組んできたところ、特に支障もなく、おおむね計画どおり事業活動を実施することができました。

令和7年度の重点事業等の実施状況は次のとおりです。

1 税知識の普及を目的とする事業、納税意識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業【公益事業1】

税知識の普及・納税意識の高揚を目的とした税務研修会では、昭和税務署・国税局等から税務署長・副署長・法人課税第一統括官等多数の講師を招へいし、税務に関する知識の習得、コンプライアンスの向上等の幅広い分野をテーマに講演会や研修会をそれぞれ多くの出席者を得て開催しました。

具体的には、毎年実施している「税制改正の実務ポイント税務研修会」、法人税法の基礎知識の習得を目的とした「やさしい法人税セミナー」、新入社員・新任実務担当者を対象とする「初任者のための税務研修会」、法人税申告時期に合わせ申告に関する注意点等を周知した「決算期別説明会」、新たに会社を起業した方を対象とした「新設法人説明会」のほか、「年末調整等の実務のポイント税務研修会」などの税務・経営セミナーにも取り組みました。

また、租税教育の分野では、青年部会の中心的事業となっている「租税教室」は11年目となりました。本年度も青年部会の役員を講師として派遣し、7校13コマ延べ405人を対象に実施しました。また、女性部会では、「第10回税に関する絵はがきコンクール」に取り組み、各地域の教育委員会の後援を受け、租税教室を開催する小学校の6年生児童を主な募集対象として実施したところ、応募総数は87作品となりました。少しずつ学校側にもこの事業が浸透しており、今後も租税教育事業として継続して実施することとしています。

その他、納税意識の高揚を図ることを目的として、昭和・天白区及び愛知ブロック2市1町の計5か所で開催されている地域まつり等の全てに、ブースを出展して参加

しました。

このほか、税務連絡協議会主催の大手スーパーで実施する街頭広報を実施するとともに、夏休みに募集活動を行った税に関する作品の入賞者には、合同表彰式で表彰状を授与するとともに、式典後には税金クイズ大会を盛大に開催することができました。

さらに、所得税等の確定申告時期には、青年部会が中心となり期限内申告や期限内納付の周知などを目的とする広報車による街頭広報を実施しました。

2 地域企業の健全な発展に資する事業、地域社会への貢献を目的とする事業〔公益事業2〕

地域企業の経営者等を対象とした講演会では、本年度は、講師に医師・医療ジャーナリストの森田豊氏をお招きして総会記念講演会を実施したほか、名古屋市内ブロック連絡協議会ではジャーナリストの富坂聰氏をお招きして経営講演会を開催しました。また、名古屋市内9法人会合同講演会については、令和7年9月に元宮崎県知事の東国原英夫氏を、令和8年1月に元衆議院議員の金子恵美氏をお招きして開催し、愛知ブロック連絡協議会の講演会においては、ネクストスタンダード代表の齊藤正明氏をお迎えし開催しました。

また、毎年恒例となっている女性部会主催の社会貢献事業「プレミアムコンサート」及び支部合同の事業「狂言鑑賞会」は、例年同様、多くの方に参加いただき開催することができました。

さらに、青年部会においては、令和8年1月に拡大推進教養講座を開催し、犬飼奈津子氏を講師にお迎えして講演会を開催しました。

その他、大規模法人部会を対象とした講演会については、名古屋国税局長の端本秀夫氏や同調査部長の大竹昭博氏を講師にお迎えし開催しました。

なお、「初級簿記講座」は、昨年と同様に継続開催しました。

3 会員福利厚生事業〔収益事業〕及び会員交流事業〔共益事業〕

経営者と従業員の保障・健康管理等を支援するため、法人会加入のスケールメリットを生かした割引制度である、団体扱いの各種保障制度、人間ドック、各種福利厚生制度を紹介しPRするなど、会員企業の福利厚生をサポートしてきました。

中でも、大同生命保険株式会社、AIG損害保険株式会社、アフラック生命保険株式会社を受託会社とする経営者大型総合保障制度の推進については、各種キャンペーンを継続して展開し、大幅な保険料収入増の確保に向け紹介活動を含め支援を行っています。その他経営者向けの中小企業共済や取引信用保険の紹介も行っています。

また、会員向けサービスとして、「インターネットセミナー」の無料視聴サービスや「企業情報・格付情報照会サービス」の割引利用の紹介など、会員の皆様が直接加入メリットを享受できる活動も推進しています。

さらに、会員の交流を目的として、各種親睦事業を実施しました。

4 会員増強活動の推進

近年の厳しい経済環境等により廃業等による会員減少に歯止めがかからない状況が続いており、今年度も、「本会・支部役員が一体となった紹介活動」を実施しているところです。入会勧奨対象は前年度から継続して加入勧奨している法人を含め65社で、協力保険会社と情報を共有しており、協力保険会社により入会勧奨のための接触を図っています。

また、毎年10月～12月を会員増強月間と定め、会員等管理データを基に、「新設法人」、「転入法人」及び「設立後5年経過法人」を対象として郵送による加入勧奨を実施しました。

5 法人の運営体制の充実を図るための取組み

令和7年度から法人外部の人材を選任する外部理事・外部監事が公益認定基準の1つとなり、平岡弘行氏（外部理事）と蒲生貞一氏（外部監事）がそれぞれ就任しました。

<選任理由>

平岡弘行氏 他の公益法人（名古屋中村法人会）の役員として、法人の組織運営に対する経験・知見を有する点

蒲生貞一氏 税理士の資格を有し、会計に対する経験・知見を有する点

<支援状況>

外部理事・外部監事に対し、理事会や監査の際に適切な情報提供を実施

以上が、令和7年度に実施した本会・支部・部会等の会議並びに事業等の活動状況ですが、事業ごとの詳細につきましては次ページ以降の附属明細書のとおりです。

事業報告の附属明細書 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

1 会議関係

行事名	開催年月日	内 容	出席者(名)
1 第4回通常総会	R7. 6. 2	令和6年度決算報告承認の件 役員選任(案)承認の件 報告事項: 令和6年度事業報告 : 令和7年度事業計画並びに収支予算	130
2 正副会長会	R7. 4.16	理事(監事)会への提出議題 第4回通常総会の役割分担及びスケジュール等 退任役員等に対する感謝状等の贈呈 簡易保険払込団体扱収支決算	10
	R7. 8. 8	理事(監事)会への提出議題 役員派遣等	11
	R7. 9.24	常任理事会兼組織厚生委員会、福利厚生制度推進協議会への提出議題 役員派遣等	11
	R7.11.14	「令和7年度役員等総集会及び署長講演会」の進行等	9
	R8. 2.13	令和8年度の正副会長・監事・専務理事の執行体制(案) 令和8年度の正副会長等の業務担当(案) 理事(監事)会への提出議題 正副会長に関する当面のスケジュール	6
3 常任理事会	R7. 9.24	令和7年度「組織増強月間」の取組み 令和7年度会員増強褒賞金規程 未納会費の回収	38
4 理事会	R7. 4.16	令和6年度決算報告承認の件 役員選任(案)承認の件 令和6年度事業報告 基本財産の積み増し等	54
	R7. 8. 8	令和7年度の事業計画の推進状況 昭和法人会の組織状況 令和7年度組織増強月間の取組み 運営研究準備委員会の設置 業務執行理事の職務執行状況の報告	57
	R8. 2.13	第5回通常総会の開催 令和7年度決算見込み 令和8年度事業計画(案) 令和8年度予算(案) 「職員就業規則」の一部改正 業務執行理事の職務執行状況の報告	52
5 臨時理事会	R7. 6. 2	正副会長、常任理事、専務理事の任命 専務理事の年間報酬額	47
6 役員等総集会 (青年・女性部会員含む)	R7.11.14	組織増強月間の取組状況 令和7年度事業実施状況 専門部会の活動報告	59

行 事 名	開催年月日	内 容	出席者(名)
7 委員会 財務委員会	R7. 4.10	令和6年度の決算報告について 会計監査の実施について 令和6年度簡易保険収支決算書 令和7年度の収支予算 基本財産の積み増し等	7
広報委員会	R7. 6.18	会報誌1月号(第210号)の結果 会報誌9月号(第211号)の企画編集等 その他の広報媒体	6
広報委員会	R7. 8. 5	署長、筆頭副署長、法人一統インタビュー	7
組織厚生委員会 兼福利厚生推進協議会	R7. 9.24	福利厚生制度の推進 各保険会社からの推進状況及び商品説明等	38
広報委員会	R7.10.23	会報誌9月号(第211号)の結果 会報誌1月号(第212号)の企画編集 愛知県連の広報施策 昭和税務署からの「税を考える週間」広報依頼	6
事業委員会	R8. 1.16	令和8年度事業計画 通常総会記念講演会講師の選定	8
組織厚生委員会 兼大型保障制度推進会議	R8. 1.20	令和7年度組織増強活動の取組状況 大型保障制度の推進 令和8年度の支部役員体制の確立	25
総務・財務合同 委員会	R8. 1.22	第5回通常総会の開催日程 令和7年度決算見込み 基本財産及び特定資産の見直し 令和8年度予算編成方針及び予算(案)	11
運営研究準備 委員会	R8. 1.29	運営研究会の概要 令和9年度運営研究会発表テーマ	10
税制委員会	R8. 3.25	県連税制委員会の結果 令和8年度税制改正大綱の概要 令和9年度税制改正提言事項の取りまとめ	6

II 事業関係(公益目的事業等の実施状況)

1 税知識の普及を目的とする事業【公益1-1】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者(名)
税務研修会・講演会 (1)初任者に対する 税務研修会	R7. 6.13	初任者のための 税務研修会	源泉所得税の基礎知識と実務のポイント 昭和税務署 上席国税調査官 太刀川 政則氏 社会保険と労務管理の基礎 社会保険労務士 目方 敏広氏 (名古屋市中小企業振興会館)	34
(2)税制改正に関する 税務研修会	R7. 6.20	税制改正の実務ポ イント税務研修会	税理士法人名南経営 税理士 安藤 教嗣氏 [昭和・名古屋中・千種] (昭和ビル)	38
(3)決算期別説明会	R7. 5.20	決算期別説明会	決算申告実務上のポイント 昭和税務署 国税調査官新開裕也氏	21
	R7. 8.29	決算期別説明会	昭和税務署 上席国税調査官 近藤里絵氏	12
	R7.11.20	決算期別説明会	昭和税務署 国税調査官 棚橋源也氏	6
	R8. 2.27	決算期別説明会	昭和税務署 上席国税調査官 近藤里絵氏 (名古屋市中小企業振興会館)	24
(4)やさしい法人税 セミナー	R7. 9. 4 ~10.2	やさしい法人税 セミナー (5回開催)	「法人税の基礎実務の学習と企業会計との調整ポイントを 把握しよう!」 税理士 四井 清裕氏 (昭和ビル)	延57

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者(名)
(5)新設法人説明会	R7. 6.27	新設法人説明会	「新設法人のための会社の税金ガイドブック」他 昭和税務署 国税調査官 財津勇太氏 [昭和税務署との共催事業](名古屋市中小企業振興会館)	37
(6)大規模法人税務 研修会・講演会	R7.10.29	大規模法人部会 税務研修会	「税務行政の現状と課題」 名古屋国税局 調査部 部長 大竹 昭博氏 「誤りのない申告書を作成するために」 名古屋国税局 調査審理課長 西村 佳範氏 [昭和、熱田、中川、半田法人会合同](熱田神宮会館)	30
	R8. 2.25	大規模法人 経営者講演会	名古屋国税局長講演会 「税務行政の現状と課題」 名古屋国税局長 端本 秀夫氏 (名古屋マリオットアソシアホテル)	19
(7)税務署長等による 講演会・研修会	R7. 4.25	女性部会 署長講演会	「続・税を巡る最近のトピックス」 昭和税務署 署長 木下 篤氏 (メルパルク名古屋)	11
	R7. 9.12	女性部会 署長講演会	「世界の珍しい税金」 昭和税務署 署長 小川 洋明氏 (ガス燈)	21
	R7. 9.29	青年部会 税務研修会	「会社のあれこれ(税務調査での出来事)」 昭和税務署 筆頭副署長 小原 真也氏 (名古屋市中小企業振興会館)	34
	R7.11.14	役員等総集会 (青年・女性部会員含む)	「査察と社会の変化から税を考える」 昭和税務署 署長 小川 洋明氏 (メルパルク名古屋)	58
	R7.12.17	青年部会 税務研修会	「マルサが見るデジタル社会と税」 昭和税務署 署長 小川 洋明氏 (サイプレスガーデンホテル)	28
	R8. 1.23	女性部会 税務研修会	「税務手続のデジタル化」 昭和税務署 筆頭副署長 小原 真也氏 (ガス燈)	20
	(8)税務・経営 セミナー	R7.11.21	税務研修会	令和7年度分「年末調整の実務のポイント」 昭和税務署 法人課税第七部門 上席国税調査官 太刀川 政則氏 管理運営第四部門 国税徴収官 山田 健太郎氏 (名古屋市中小企業振興会館)
(9)青年部会及び女性 部会等税務研修会	R7. 7.30	女性部会 税務研修会	「誤りやすい税務処理事例」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 大場 徹也氏 (岡谷鋼機名古屋公会堂)	17
	R7. 9.29	青年部会 税務研修会	「税務の仕事」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 大場 徹也氏 (名古屋市中小企業振興会館)	34
	R7.10.27	瑞穂・昭和・天白区 ブロック税務研修会	「消費税の不正還付事例」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 大場 徹也氏 (熱田神宮会館)	38
	R7.11. 4	瑞穂ヶ丘・田光支部 合同研修会	「誤りやすい税務処理事例」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 大場 徹也氏 (メルパルク名古屋)	27

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者 (名)
	R7.11. 6	萩山支部研修会	「誤りやすい税務処理事例」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 大場 徹也 氏 (エルダンジュ)	23
	R8. 1.28	青年部会 税務研修会	「税金トリビア!」 (公社) 昭和法人会 専務理事 中村 猛文 氏 (THE CONDER HOUSE)	45
	R8. 3. 2	女性部会 税務研修会	「税金トリビア!～節税も考えてみよう～」 (公社) 昭和法人会 専務理事 中村 猛文 氏 (岡谷鋼機名古屋公会堂)	15

2 納税意識の高揚を目的とする事業【公益1-2】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者 (名)
(1) 「税を考える週間」の街頭広報	R7.11. 9	税を考える週間 (昭和税務連絡協議会主催)	管内スーパーの店頭における街頭広報 税に関する作品合同表彰式・税金クイズの実施 (イオンハ事店)	38
(2) 確定申告期における街頭広報	R8. 2.17 ～2.18	所得税確定申告期 広報活動	確定申告場の周知、申告書の早期提出、期限内納税について、広報車による広報の実施	6
(3) 地域イベントにおける租税教育活動	R7.10. 26	昭和区区民まつり	昭和区区民まつりに参加	16
	R7.10. 26	天白区区民まつり	天白区区民まつりに参加	11
	R7.11. 9	長久手市商工会まつり	長久手市商工会まつりに参加	11
	R7.11. 9	東郷町文化産業まつり	東郷町文化産業まつりに参加	13
	R7.11.16	にしん市民まつり	にしん市民まつりに参加	15
(4) 租税教育活動 ① 租税教室	R7. 5.29	租税教室	名古屋市立御劔小学校6年生児童に対する租税教室講師2名派遣	56
	R7. 6. 3	租税教室	名古屋市立広路小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	99
	R7. 6. 5	租税教室	名古屋市立堀田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	30
	R7. 6.13	租税教室	名古屋市立八事小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	63
	R7. 6.17	租税教室	名古屋市立井戸田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	57
	R7. 7. 3	租税教室	名古屋市立高田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	57
	R7. 7.11	租税教室	名古屋市立村雲小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	43
	② 税に関する 絵はがきコンクール	R7. 4～9	絵はがきコンクール	「第10回税に関する絵はがきコンクール」の募集活動 昭和税務署、当会役員で審査 (応募作品点数 87編) 優秀作品を合同表彰式で表彰
③ 租税教育用 副教材の配付	R7. 4～7	絵はがきコンクール	租税教室開催小学校にて副教材を配付	
④ 児童・生徒及び 地域住民を対象とした租税教育活動	R7.10～11	地域イベント	各地域で開催された地域イベントにて副教材を配付	

3 税務及び税制に関する調査並びに提言に関する事業【公益1-3】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者 (名)
税制提言	R7.10.16	全国大会	全国大会(高知)にて、令和8年度税制改正要望を採択	4
	R7.10.24 ～11.7	税制改正提言書の 交付	管内選出国会議員、地方団体の首長及び議会議長、商工会会長に対し、令和8年度税制改正提言書を手交	2
	R8. 3.25	税制改正アンケート	令和9年度税制改正アンケートを実施	30
	R8. 3.25	税制委員会	税制委員会にて令和9年度税制改正提言を取りまとめ	5

4 地域企業の健全な発展に資する事業【公益2-1】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者(名)
(1) 経済・経営講演会	R7. 6. 2	通常総会記念講演会	「知って得する心と体の健康法」 医師・医療ジャーナリスト 森田 豊 氏 (メルパルク名古屋)	180
	R7. 9.16	市内9法人会合同講演会	「ピンチをチャンスに！」 元宮崎県知事 東国原 英夫 氏 (Niterrra日本特殊陶業市民会館)	120 (延901)
	R7.10.27	市内ブロック合同講演会	「米中対立と謀議で揺れる世界」 ジャーナリスト 富坂 聡 氏 (熱田神宮会館)	38
	R8. 1.27	市内9法人会合同講演会	「許すチカラ」 元衆議院議員 金子 恵美 氏 (Niterrra日本特殊陶業市民会館)	78 (延689)
	R8. 1.28	拡大推進教養講座	「未来を切り開く”PRの力”」 株式会社Wo-one代表 犬飼 奈津子 氏 (THE CONDER HOUSE)	45
(2) 地域企業向け実務研修会	R7. 6. 11 ～8. 5	初級簿記教室 (9回開催)	「初級簿記講習会」 税理士 浅岡 篤史 氏 税理士 若月 康代 氏 (名古屋市中心小企業振興会館)	延135
(3) 企業施設見学会	R7. 5.19	女性部会 バス研修見学会	「奈良法相宗大本山薬師寺の特別拝観 & 中村専務理事の出張税務講座」 奈良法相宗大本山薬師寺	40
	R7. 9.17	長久手支部 バス研修 見学会	「川越電力館テラ46と秋の親睦旅行」	16
	R7.11.19	東郷支部 バス研修 見学会	「養命酒駒ヶ根工場見学」	14
	R7.11.26	桜山支部バス研修見学会	「シャープミュージアム と 平城宮跡歴史公園」	20
	R7.12. 6	日進支部バス研修見学会	「松下社会科学振興財団 松下資料館見学」	15

5 地域社会への貢献を目的とする事業【公益2-2】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者(名)
(1) 健康、文化及び芸術等に関する講演会及び研修会	R8. 2. 6	愛知ブロック講演会	「日本一のマグロ船長に学ぶ！社員が喜んで働く仕掛けの秘密」 ～狭くて不便な環境だからこそ培われた知恵～ ネクストスタンダード代表 齊藤 正明 氏 (東郷町商工会館)	49
(2) 文化・芸術等に関する鑑賞会	R7.10.22	演奏会 (女性部会主催)	「プレミアムコンサート」 マリンバ演奏者 栗原 幸江 氏他 (昭和文化小劇場)	279
	R8. 2.21	8支部合同 狂言鑑賞会	「狂言鑑賞会」 演目：狂言『牛馬』・狂言『人を馬』 和泉流 十四世 野村又三郎 氏他 (名古屋能楽堂)	354

6 広報誌(税や地域社会貢献活動に関する各種情報を掲載)【公益1.2】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者(名)
広報誌	R7. 9.20	広報誌発行	会報誌 昭和法人会 第211号 (発行：3,000部)	
	R8. 1.20	広報誌発行	会報誌 昭和法人会 第212号 (発行：3,000部) 全会員に配付し、ホームページに掲載して一般に公開	

7 会員の福利厚生等に資する事業【収益事業】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ ・ 講師)	出席者 (名)
(1) 保険事業	随時実施			
(2) 健康増進事業	随時開催		人間ドッグ・健康診断等の斡旋を実施	
(3) 広告事業	年2回		広報誌に会員企業・保険会社の広告を掲載	

8 会員の交流に資するための事業【共益事業】

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ ・ 講師)	出席者 (名)
親睦事業 (支部)	R7. 7.16	天白ブロック見学会	「大相撲名古屋場所観戦」 (IGアリーナ)	50
	R8. 1.16	日進支部親睦ゴルフ	「親睦ゴルフコンペ」 (さなげカントリークラブ)	12
(青年部会)	R7. 6.21	親睦ゴルフ	「親睦ゴルフコンペ」 (鈴鹿カンツリークラブ)	24
	R7.10. 6	親睦ボウリング	「親睦ボウリング大会」 (ラウンドワン千種)	41

III 支部関係

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ ・ 講師)	出席者 (名)
1 鑑賞会	R8. 2.21	8支部合同 狂言鑑賞会	「狂言鑑賞会」 演目：狂言『牛馬』・狂言『人を馬』 和泉流 十四世 野村又三郎 氏他 (名古屋能楽堂)	354
2 研修・見学会	R7. 7.16	天白ブロック見学会	「大相撲名古屋場所観戦」	50
	R7. 9.17	長久手支部 バス研修 見学会	「川越電力館テラ46と秋の親睦旅行」	16
	R7.11. 4	瑞穂ヶ丘・田光支部 合同研修会	「税と音楽を学ぼう」	27
	R7.11. 6	萩山支部研修会	「税務研修会&懇談会」	23
	R7.11.19	東郷支部バス研修見学会	「養命酒駒ヶ根工場見学」	14
	R7.11.26	桜山支部バス研修見学会	「シャープミュージアムと平城宮跡歴史公園」	20
	R7.12. 6	日進支部バス研修見学会	「松下社会科学振興財団 松下資料館見学」	15

IV 青年部会関係

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ ・ 講師)	出席者 (名)
1 役員会	R7年度	役員会	令和7年4月～令和8年3月の間・12回開催 部会並びに県連事業について実施内容を協議	342
	R7. 4.22	通常総会	第4回通常総会 (メルパルク名古屋)	35
2 事業関係	R7. 6.21	親睦ゴルフ	「親睦ゴルフコンペ」 (鈴鹿カンツリークラブ)	24
	R7. 5.29	租税教室	名古屋市立御飯小学校6年生児童に対する租税教室講師2名派遣	56
	R7. 6. 3	租税教室	名古屋市立広路小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	99
	R7. 6. 5	租税教室	名古屋市立堀田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	30
	R7. 6.13	租税教室	名古屋市立八事小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	63
	R7. 6.17	租税教室	名古屋市立井戸田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	57
	R7. 7. 3	租税教室	名古屋市立高田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	57
	R7. 7.11	租税教室	名古屋市立村雲小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	43
	R7. 9.29	税務研修会	「会社のあれこれ(税務調査での出来事)」 昭和税務署 筆頭副署長 小原 真也 氏	34
			「税務の仕事」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 大場 徹也 氏 (名古屋市中企業振興会館)	
	R7.10. 6	親睦ボウリング	「親睦ボウリング大会」 (ラウンドワン千種)	41

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ ・ 講師)	出席者 (名)
3 関係団体	R7.11.14	署長講演会	「査察と社会の変化から税を考える」 昭和税務署 署長 小川 洋明氏 (メルパルク名古屋)	2
	R7.12.17	税務研修会	「マルサが見るデジタル社会と税」 昭和税務署 署長 小川 洋明氏 (サイプレスガーデンホテル)	28
	R8. 1.28	拡大推進教養講座	「未来を切り開く“PRの力”」 株式会社Wo-one代表 犬飼 奈津子氏 (THE CONDER HOUSE)	45
	R8. 1.28	税務研修会	「税金トリビア!」 (公社) 昭和法人会 専務理事 中村 猛文氏 (THE CONDER HOUSE)	45
	R7.11.20 ～11.21	全法連行事	第39回全国青年の集い 山梨大会 (YCC県民文化ホール・アイメッセ山梨)	18
	R7. 4.17	愛知県連	青年部会連絡協議会 定時総会	2
	R7. 5.30	同上	青年部会連絡協議会 常任理事・部会長会議	2
	R8. 3.26	同上	青年部会連絡協議会 常任理事会	1
R8. 2.17 ～2.18	所得税確定申告期 広報活動	確申会場の周知、申告書の早期提出、期限内納税について、広報車による広報の実施	6	

V 女性部会関係

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ ・ 講師)	出席者 (名)
1 役員会	R7年度	幹事会	令和7年4月～令和8年3月の間・12回開催 部会並びに県連事業について実施内容を協議	120
2 事業関係	R7. 4.25	通常総会	第4回通常総会 (メルパルク名古屋)	11
	R7. 4.25	女性部会 署長講演会	「続・税を巡る最近のトピックス」 昭和税務署 署長 木下 篤氏 (メルパルク名古屋)	11
	R7. 5～9	租税教育活動	「第10回税に関する絵はがきコンクール」の募集活動 (応募作品点数 87編)	
	R7. 5.19	バス研修見学会	奈良.法相宗大本山薬師寺の特別拝観&中村専務理事の出張税務講座 奈良.法相宗大本山薬師寺	40
	R7. 7.30	税務研修会	「誤りやすい税務処理事例」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 大場 徹也氏 (岡谷鋼機名古屋公会堂)	17
	R7. 9.12	署長講演会及び 租税教育	「世界の珍しい税金」 昭和税務署 署長 小川 洋明氏 「絵はがきコンクール」審査会 (ガス燈)	21
	R7.10.22	演奏会	「プレミアムコンサート」 マリンバ演奏者 栗原 幸江氏他 (昭和文化小劇場)	279
R7.11.14	署長講演会	「査察と社会の変化から税を考える」 昭和税務署 署長 小川 洋明氏 (メルパルク名古屋)	6	

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者 (名)
3 関係団体	R8. 1.23	女性部会 税務研修会	「税務手続のデジタル化」 昭和税務署 筆頭副署長 小原 真也 氏 (ガス燈)	20
	R8. 3. 2	女性部会 税務研修会	「税金トリビア!～節税も考えてみよう～」 (公社)昭和法人会 専務理事 中村 猛文 氏 (岡谷鋼機名古屋公会堂)	15
	R7. 9.17	全法連行事	全国女性フォーラム北海道大会 (札幌パークホテル)	5
	R7. 4.21	愛知県連	女性部会連絡協議会 定時総会	3
	R7. 9. 3	同上	女性部会連絡協議会 常任理事会	2
	R7.11.10	同上	女性部会連絡協議会 情報交換会	5
	R8. 3.16	同上	女性部会連絡協議会 常任理事会	2

VI 大規模法人部会関連

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者 (名)
1 事業関係	R7.10.29	講演会並びに 税務研修会	「税務行政の現状と課題」 名古屋国税局 調査部 部長 大竹 昭博 氏 「誤りのない申告書を作成するために」 名古屋国税局 調査審理課長 西村 佳範 氏 [昭和、熱田、中川、半田法人会合同] (熱田神宮会館)	30
	R8. 2.25	大規模法人 経営者講演会	名古屋国税局長講演会 「税務行政の現状と課題」 名古屋国税局長 端本 秀夫 氏 (名古屋マリオットアソシアホテル)	19

VII 関係団体

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (テーマ・講師)	出席者 (名)
1 愛知県連	R7. 6.12	通常総会	第13回愛知県法人会連合会通常総会 (名古屋観光ホテル)	13
	R7.11.11	東海3県横断税務広報	税を考える週間行事 (JR岐阜駅、JR名古屋駅、JR豊橋駅、JR静岡駅、JR熱海駅)	1
	R7.12. 9	運営研究会	愛知県法人会運営研究会 (名古屋東急ホテル)	4
	R7.12.19	研修会	愛知県内法人会事務局職員研修会 (エスバシオナゴヤキャッスル)	3
2 東海法連	R7. 9. 8	東海法連定時総会	第37回東海法人会連合会定時総会 (名鉄グランドホテル)	1
	R8. 3. 6	東海法連大会	第80回東海法人会連合会大会 (ホテルグランヒルズ静岡)	6
3 全法連	R7.10.16	全国大会	第41回法人会 全国大会 高知大会	4
4 税連協関係	R7. 5.12	定時総会	令和6年度事業報告・収支決算報告等の審議	3
	R7. 7.23	定例会	税を考える週間行事計画	3
	R7.10. 7	定例会	「税を考える週間」行事について協議 税に関する作品の表彰	4
	R7.11.9	合同表彰式	「絵はがき」入賞者表彰 税金クイズ等	38
	R8. 1.14	定例会	「税を考える週間」行事結果 「確定申告期の広報活動」について協議	4
	R8. 2.17 ～2.18	所得税確定申告期 広報活動	確申会場の周知、申告書の早期提出、期限内納税について、広報車による広報の実施	6

報告事項（2）令和8年度事業計画

事業計画書（自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日）

Ⅰ 活動の基本方針

昭和法人会は、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与するとともに国と社会の繁栄に貢献する」という法人会の理念に則り、よき経営者を目指すものの団体として、また、健全な納税者の団体としての公益性を認識し、税知識の普及と納税意識の高揚を目的とした税制・税務研修事業をはじめ、企業経営と社会の健全な発展に寄与するため、社会の変化に対応する各種事業活動を推進し、会員のニーズに合った事業の実施に努める。

1 税知識の普及を目的とする事業

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調のもと、健全な納税者団体として税に関する研修会や講演会などを通じて「税知識の普及」に努めることで、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業を行う。

具体的には、各研修会等では税知識の普及のため税に関するパンフレットや書籍を適宜配布し、また、当会の広報誌においては、税知識の普及を目的とする事業に付随して、税に関する情報を適宜掲載し、情報発信を行う。

2 納税意識の高揚を目的とする事業

当会は、健全な納税者団体として税金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育活動を通じて納税意識の高揚に努めることで、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業を行う。

当会の広報誌では、納税意識の高揚を目的とする事業に付随して、各事業の活動報告などを適宜掲載し、情報発信を行う。また、公益財団法人全国法人会総連合が主催し、傘下の各都道府県法人会連合会が持ち回りで主管として開催する「全国青年の集い」や「全国女性フォーラム」など関連団体が主催する発表会等に参加し、全国の租税教育活動などについて、創意工夫に富んだ発表事例を研究し、当会の租税教育活動の企画・運営に活かす。

3 税制改正に関する提言

公益財団法人全国法人会総連合においては、毎年、全国の法人企業及び個人事業者の活力を生むような税制をはじめ、租税負担の合理化、簡素化及び適正公平な課税などの提言を行うため、全国の各法人会から税制及び税務に関する提言を取りまとめて提言書を決議

し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し提言活動を行う。

税制及び税務に関する提言は、全ての法人企業及び個人事業者に関連した内容となり、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業を行う。

4 地域企業の健全な発展に資する事業

当会が存する昭和税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るためには、その地域に存する地域企業の健全な発展が必要不可欠といえる。そのため、当会が事業活動を行うことによって地域企業の健全な発展を促進し、納税や雇用機会を確保することで、地域社会における不特定多数の者の利益の増進に寄与することを目的とする。

5 地域社会への貢献を目的とする事業

当会が存する昭和税務署管内を中心とした地域企業や地域住民を対象として、健康、文化・芸術等に関する講演会及び研修会並びに鑑賞会等の企画・運営を行うことにより、これらの機会の提供を通じて、地域社会の健全な発展を目的とする事業を行う。

また、地域企業の健全な発展に資する事業に付随して、公益財団法人全国法人会総連合が主催する「全国青年の集い」や「全国女性フォーラム」などの関連団体の発表会・研修会等に参加し、全国の地域社会貢献活動などについて創意工夫に富んだ発表事例を研究し、当会の地域社会貢献活動の企画・運営に活かす。

6 会員の福利厚生等に資する事業

会員の福利厚生等に資する事業として、法人会への加入メリット・スケールメリットを会員が享受できるサービス・情報の提供を行う。

中でも、経営者大型保障制度やがん保険を中心とする保険事業の推進については、財政基盤の確立を図る観点からも取扱会社との連携を強化し、取扱い企業の加入率の向上と目標達成に努める。

さらに、健康増進事業として、会員企業の役員及び従業員等の健康増進・保守を目的として、人間ドックや健康診断等の斡旋を行う。

また、広告事業として、当会が発行する広報誌に、会員企業の紹介及び福利厚生制度の案内や周知を目的として、会員企業や保険会社の広告を掲載する。

7 会員の交流に資するための事業

会員支援のための親睦交流を目的に、会員間の情報交換や会員相互の親睦を行うほか、会員を対象とした観劇等の催し物や法人企業の業務に関係のない趣味・娯楽・スポーツ・レクリエーション等の事業を行う。

II 主要行事計画

1 税知識の普及を目的とする事業

(1) 初任者に対する税務研修会

昭和税務署管内の法人企業で、源泉所得税や社会保険の取扱い等に不慣れな新規採用者及び新規に経理担当等に従事した者を対象とした税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の新規採用者及び経理担当の初任者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官及び社会保険労務士ほか

開催時期：令和8年6月

(2) 税制改正に関する税務研修会

昭和税務署管内の法人企業で、役員や経理担当者等を対象とした毎年実施される税制改正等を解説する税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：税理士ほか

主催：当会及び名古屋市内の他の法人会との共同開催

開催時期：令和8年6月

(3) 決算期別説明会

昭和税務署管内の法人企業で、各法人企業の決算期に合わせ、申告実務における留意事項等を解説する税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業で、決算期ごとにグループに分け、経理担当者等申告実務に携わる担当者を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官ほか

開催時期：令和8年5月以降、四半期ごとに開催

(4) やさしい法人税セミナー

昭和税務署管内の法人企業で、法人税の基礎知識の習得を目的に担当者の育成を図るための税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業で、法人税申告に携わっている者又はこれから携わる者等、企業内で法人税の知識の習得を必要とする者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：法人税法に精通した税理士ほか

主催：当会及び名古屋市内の他の法人会との共同開催

開催時期：令和8年9月～10月（延べ5回）

(5) 新設法人説明会

昭和税務署管内で新たに法人を設立した企業に対し、法人税法や消費税法等の取扱い及び企業としての申告や届出の義務等を解説する税務研修会を開催する。

対象者：おおむね前1年間程度の間、昭和税務署管内で法人を設立した企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官ほか

主催：当会と昭和税務署との共同開催

開催時期：令和8年6月

(6) 大規模法人税務研修会・講演会

大規模法人（資本金等1億円以上）を対象に、大規模法人であるがゆえに税務申告等において留意すべき事項等をテーマとして取り上げた税務研修会・講演会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の資本金・出資金の額が1億円以上の法人企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：名古屋国税局調査部の担当官ほか

主催：当会と愛知県下の他の法人会との共同開催

開催時期：令和8年10月

(7) 税務署長及び税務署の担当官による講演会・研修会

税務署長や税務署の担当官の講演や講義を受けることにより、税務行政の運営上の諸課題や広く周知すべき事項等を税務執行当局の担当者から直接受講できる機会を提供し、税知識の普及と税務行政への協力を行うことを目的として税務講演会・研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署長もしくは昭和税務署の担当官ほか

開催時期：税務署長講演会は令和8年11月

(8) 税務・経営セミナー

年末調整など時宜を捉えた会社経営に密接に絡むテーマに関する研修会を会員企業のほか一般参加者も募り、必要な知識の習得と普及に努めるためのセミナーを開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官、テーマに応じた専門的知識を有する税理士ほか

開催時期：年末調整等研修会は令和8年11月

(9) 青年部会及び女性部会税務研修会

当会の内部組織である青年部会及び女性部会が、税に関する知識を深めるために企画・運営し、当会で購入した税に関する冊子等を利用し、税に関する研修会を開催す

る。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官、テーマに応じた専門的知識を有する税理士ほか

2 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) 「税を考える週間」の街頭広報

国税庁では、毎年11月11日から17日までの期間を「税を考える週間」と定め、国民に対して税に関する理解を一層深めるとともに、税の仕組み、税の使われ方やその必要性などについて主体的に考える契機として、全国的な税に関する広報活動を実施しており、当会も、これらの機会に税に関するパンフレット等の配布等を行い、税知識の普及活動を実施する。

(2) 所得税及び消費税等の確定申告期における広報車による街頭広報

毎年、2月16日から3月15日までの所得税及び消費税等の確定申告期に合わせ、確定申告会場、確定申告の早期提出、期限内申告及び期限内納税について周知するため、昭和税務署管内一円（昭和区、瑞穂区、天白区、日進市、長久手市、東郷町）において広報車による街頭広報を実施する。

(3) 地域イベントにおける租税教育活動

昭和税務署管内で開催される「区民まつり」「市民まつり」等の地域イベントに際して、ブースを設け次代を担う子供たちを主な対象として、税に関するパネル展示と税に関するパンフレットの配布等を行う。

(4) 租税教育活動

次代を担う児童・生徒や地域住民等に対し、税の意義や役割、重要性について正しく理解してもらうために、租税教育活動を行う。

イ 租税教室の実施

次代を担う児童・生徒に対し、租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い方に関心を持つ等健全な納税者意識を養うことを目的として、昭和税務署管内の小・中学校に対し、昭和税務署と協議の上、租税教室講師養成研修を受講した会員を講師として小・中学校に派遣し、DVD等を使用し租税教室を実施する。

ロ 税に関する絵はがきコンクールの実施

税に関する絵はがきを描くことで、楽しみながら納税意識の高揚を図り、適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するために実施する。

ハ 租税教育用副教材の配付

絵はがきコンクールの募集は、各地域の教育委員会の後援を受け、租税教室を開催

する小学校の6年生児童を主な募集対象として実施することから、租税教室開催校における租税教育の一助としてもらうため、その副教材及び文具を配付する。

ニ 児童・生徒及び地域住民を対象とした租税教育活動

児童・生徒及び地域住民に、租税の重要性の理解度を高めるため、昭和税務署管内の公立図書館に税や経営等に関する図書を常置してもらい、その図書を利用してもらうこと等により広く租税教育活動の推進を図る。

3 税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業

当会会員を中心に税制に関するアンケート調査を行い、税制及び税務に関する提言を取りまとめ、一般社団法人愛知県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合に上申していく。

4 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 経済・経営講演会

地域経済の中核を担う地域企業の健全な発展を図るためには、常に国内外の経済情勢の動向に注意を払い、その変化に対応する適切な施策を検討することが肝要となる。当会では、地域企業の経営者等に対し、経済・経営・時事問題等の精通者を招き、経済・経営講演会の機会を提供する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

実施計画のある事業

- ① 通常総会記念講演会
- ② 名古屋市内法人会との合同講演会

(2) 地域企業向け実務研修会

地域企業の役員や従業員を主な対象として、簿記講習会等の実務研修会を行う。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の従業員等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

実施計画のある事業

- 第45回初級簿記教室

(3) 企業施設見学会

地域企業が、自らの企業経営に有益な企業やその工場又は施設を見学する場を提供することで、地域企業の健全な発展、ひいては地域経済の活性化に資することを目的として企業施設見学会を行う。

対象者：昭和税務署管内の法人企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

(4) インターネットを利用した情報提供

セミナーオンデマンドのコンテンツを配信する業者と契約し、当会ホームページを通じて会員向けに、各種講演会や研修講座の無料配信サービスを行う。

5 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 健康、文化及び芸術等に関する講演会及び研修会

当会会員を含む地域企業や地域住民を対象として、健康、文化や芸術等に関する講演会や研修会を企画・運営し、講演や研修の機会を提供することを通じて、地域社会に貢献することを目的とする。

対象者：昭和税務署管内の地域住民

実施計画のある事業

- ① 市内ブロック合同研修・講演会
- ② 愛知ブロック研修・講演会

(2) 文化・芸術等に関する鑑賞会

当会会員を含む地域企業や地域住民を対象として、音楽鑑賞会、狂言鑑賞会などの文化・芸術等に関する鑑賞会を企画・運営し、鑑賞の機会を提供することを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

対象者：昭和税務署管内の地域住民

実施計画のある事業

- ① 支部合同狂言鑑賞会
- ② 女性部会主催プレミアムコンサート

6 会員の福利厚生に資する事業

(1) 保険事業

団体加入による優遇制度を利用した当会会員企業・経営者等への経営者大型総合保障制度やがん保険制度への加入を推進する。

保険事業は、公益財団法人全国法人会総連合、一般社団法人愛知県法人会連合会が提供している保険会社と連携し行う。

協力関係にある保険会社等

- ① 大同生命保険株式会社（経営者大型総合保障制度）
- ② A I G損害保険株式会社（経営者大型総合保障制度、総合事業者保険等）
- ③ アフラック生命保険株式会社（がん保険、WAYS、EVER等）
- ④ 三井住友海上火災保険株式会社（貸倒保証制度）
- ⑤ 愛知県中小企業共済協同組合（生命傷害共済、経営者医療共済等）

(2) 健康増進事業

当会会員企業の役員及び従業員等の健康増進・保守を目的として、人間ドック・生活習慣病予防検診等の斡旋を行う。

協力関係にある検査機関等

- ① 一般財団法人愛知健康増進財団
- ② 名古屋臨床検査センター
- ③ 一般財団法人全日本労働福祉協会東海支部

(3) 広告事業

当会が発行する広報誌に、会員企業の紹介及び福利厚生制度の案内や周知を目的として、会員企業や保険会社の広告を掲載する。

(4) 法人会加入のスケールメリットを生かした事業

- ① 会員企業の余暇支援として福利厚生制度のサポート
- ② 高速料金の割引制度としてETC利用の最適化支援サービス
- ③ 取引先・調達先の企業信用情報調査としての企業情報・格付情報照会サービス

7 会員の交流に資するための事業

会員支援のための親睦交流を目的に、次のような事業を行う。

- ① 役員研修会
- ② 日帰り研修・見学会
- ③ 懇親会・懇談会
- ④ ボウリング大会
- ⑤ 見学鑑賞会

報告事項（3）令和8年度収支予算

収支予算書

（損益計算ベース）

（自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日）

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1）基本財産運用益	54,250	23,750	
基本財産受取利息	54,250	23,750	
特定資産運用益	12,135	5,000	
特定資産受取利息	12,135	5,000	
受取会費	26,700,000	27,300,000	
正会員受取会費	26,400,000	27,000,000	
賛助会員受取会費	300,000	300,000	
事業収益	10,097,000	10,195,800	
研修事業収益	1,732,500	1,686,300	講演会参加料、簿記教室テキスト代
広告事業収益	704,000	759,000	広報誌広告掲載料
福利厚生事業収益	1,390,000	1,180,000	健診委託手数料
会員親睦事業収益	6,270,500	6,570,500	会員交流参加費
受取補助金等	20,039,400	19,359,200	前年対比680千円増
受取全法連助成金	18,252,400	17,899,200	
受取全法連補助金	400,000	350,000	
受取県連補助金	1,387,000	1,110,000	
受取負担金	1,500,000	1,300,000	
受取部会負担金	1,500,000	1,300,000	部会年会費
雑収益	1,326,000	1,228,600	
受取利息	25,000	4,600	
雑収益	1,301,000	1,224,000	折込料等
経常収益計	59,728,785	59,412,350	前年対比316千円増
（2）経常費用			
事業費	49,227,058	49,218,635	前年対比8千円増
役員報酬	4,512,000	4,542,000	常勤役員分
給料手当	10,678,400	10,446,600	事務局職員分
退職給付費用	0	0	常勤役職員分
中退共済掛金	270,720	363,360	
福利厚生費	2,902,720	2,906,880	
会議費	6,633,580	6,014,895	総会及び研修見学会費用等
旅費交通費	3,519,386	3,507,037	全法連行事参加費、支部研修見学会等
通信運搬費	2,492,348	2,877,012	催事案内等
消耗品費	1,533,440	1,347,008	税の啓発活動景品等費用
印刷製本費	4,718,480	5,293,450	広報誌発行費用
光熱水料費	282,377	263,436	
賃借料	2,256,000	2,271,000	事務所賃借料
保険料	26,320	45,420	
諸謝金	3,697,000	3,662,000	研修会、講演会等講師料
租税公課	158,200	149,200	未払消費税
支払負担金	500,000	494,000	県連、税連協負担金
委託費	704,100	307,140	
会場費	2,483,000	2,857,000	研修会、講演会等会場費用
広告宣伝費	58,200	58,680	
表彰費	30,000	65,000	会員増強褒賞金
リース料	926,089	932,247	コピー機・電話等リース料
支払手数料	671,298	603,738	振替・振込手数料等
新聞図書費	33,840	34,065	
雑費	139,560	177,467	

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
管理費	10,377,422	10,051,265	前年対比326千円増
役員報酬	1,488,000	1,458,000	常勤役員分
給料手当	3,521,600	3,353,400	事務局職員分
退職給付費用	0	0	常勤役職員分
中退共済掛金	89,280	116,640	
福利厚生費	957,280	933,120	
会議費	1,596,620	1,643,305	総会及び本会・支部・部会会議費用
旅費交通費	305,894	257,963	
通信運搬費	143,152	130,488	
消耗品費	174,560	89,992	
印刷製本費	354,520	327,550	広報誌、封筒、コピー費用等
光熱水道費	93,123	84,564	
賃借料	744,000	729,000	事務所賃借料
保険料	8,680	14,580	
支払負担金	188,000	188,000	県連会費等
支払寄付金	33,000	33,000	
委託費	78,900	65,860	
広告宣伝費	1,800	1,320	
渉外慶弔費	50,000	50,000	慶弔費等
表彰費	30,000	30,000	
リース料	305,411	299,253	コピー、電話機等リース料
支払手数料	195,002	226,762	振替・振込手数料等
新聞図書費	11,160	10,935	
雑費	7,440	7,533	
経常費用計	59,604,480	59,269,900	前年対比335千円増
評価損益等調整前当期経常増減額	124,305	142,450	
評価損益等計	0	0	
当期経常増減額	124,305	142,450	
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	53,305	71,450	
一般正味財産期首残高	51,690,735	53,186,187	
一般正味財産期末残高	51,744,040	53,257,637	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	
受取全法連助成金	18,252,400	17,899,200	
一般正味財産への振替額	-18,252,400	-17,899,200	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	51,744,040	53,257,637	

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である

